

Meechi Meechi

 BELLE MAISON

株主通信

第66期事業報告書

[平成22年1月1日～平成22年12月31日]

株式会社千趣会

証券コード:8165

CONTENTS

株主の皆様へ	3
経営方針	4
当社グループの経営成績	8
連結財務ハイライト	12
チャンネル	16
当社グループのTOPICS	18
CSR・環境への取組み	19
人気商品PICK UP	20
株主の皆様へのご案内	21
株式の状況・会社概要	22





代表取締役会長

行待 裕弘

Yukimachi Yasuhiro

代表取締役社長

田邊 道夫

Tanabe Michio

株主の皆様には、平素から格別のご支援を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

私は、行待会長の後を受け、本年1月1日に代表取締役社長に就任いたしました田邊道夫でございます。当社グループは、新たに「顧客ニーズに対応し価値ある商品を提供すること、モノだけでない付加価値も含め生活を提案していくという基本に原点回帰しながらも、これからの時代の変化に適切に対応していく」というテーマを掲げ、平成25年12月期(第69期)を最終年度とする「中期経営計画」をスタートしました。この中期経営計画を推進することで、経営基盤の安定化と事業の拡大を図り、更なる業績の向上に努めてまいり所在でございます。

さて、当社は平成22年12月31日をもって、第66期(平成22年1月1日から平成22年12月31日まで)の事業年度を終了いたしましたので、ここに経営成績とともに事業の概況をご報告申し上げます。

当期は、売上におきましては計画を下回ったものの、業務の効率化・合理化を積極的に推し進めた結果、収益を改善することができましたので、当初の予定より2円増配し1株当たり8円の期末配当を実施いたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 田邊 道夫

■ 経営方針

1 経営の基本方針

当社グループは、「良い商品」「良いサービス」をお客様に提供することを通じて、社会に貢献することを基本理念としております。

また、株主・顧客・取引先の皆様及び従業員など、すべての関係者と共存共栄を図り、企業価値を高めることを行動の指針としております。

2 利益配分に関する基本方針

当社グループは、経営基盤の強化を図るとともに、株主各位に対しましては、連結配当性向30%を目安として安定的な配当の維持及び適正な利益還元を基本としております。

内部留保金につきましては、新規事業の開発活動及び既存事業の効率化を推進するための投資、財務体質のより健全化等に活用し、企業競争力と企業体質の更なる強化に取り組んでまいります。

3 コーポレート・ガバナンスに関する基本方針

当社グループは、企業活動において株主、顧客、従業員、取引先、地域社会といった様々な利害関係者への社会的責任を果たすために、「コーポレート・ガバナンス（企業統治）」を必要不可欠なものと認識し、透明性の高い経営システムの構築を図り、有効に機能させることが重要であると考えており、内部統制システムの構築などを通じて、コーポレート・ガバナンスの充実を図ってまいります。

4 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、平成22年12月期（第66期）を最終年度とする『中期経営計画』を実行いたしました。

平成23年1月1日より、新たに平成25年12月期（第69期）を最終年度とする新「中期経営計画」を策定し、実行してまいります。

● 中期経営計画 （平成20年1月1日～平成22年12月31日）

基本方針

① チャネルミックスの推進

前中期経営計画で掲げていた「マルチチャネルの推進」をさらに深化させ、単にチャネル数を拡大するだけではない本質的なチャネル融合とスピードアップを目指し、相乗効果を獲得してまいります。

② マルチブランド展開

「ベルメゾン」単一ブランド戦略を見直し、当社が目指す顧客層や扱う商品ジャンルに適したブランドを複数展開する「マルチブランド戦略」に転換いたします。

③ 顧客層の拡大

- ・20代前半の顧客に対しては性急な拡大は行わず、他社とのアライアンスやM&Aをベースにインターネット、モバイル、雑誌等の新たなメディアの活用により獲得を目指します。
- ・20代後半の顧客の獲得を強化し、20代全体として顧客の維持を図ります。
- ・シニアマーケット向け商材、媒体の開発によって50代以上の顧客を拡大いたします。

④ SCM(商品供給一連管理)強化

在庫の増大により悪化したキャッシュ・フローの改善を最優先課題とし、マネジメント体制の再構築により在庫の効率化を実施し、SCMの更なる強化を図ってまいります。

『中期経営計画』の結果について

① チャンネルミックスの推進

カタログ全体の売上は大幅な減少となりましたが、ネット売上は653億円(平成19年度623億円)と増加しました。純ネット売上^(※)についても436億円(平成19年度310億円)と大幅に増加し、シェア拡大が図れました。店舗については、市場環境の急激な悪化により積極的な新規出店は控え、収益性に重点を置いた運営方針に変更した結果、25店舗となりました。

(※純ネット売上:ネット上で商品をカート(買い物カゴ)に入れ、注文することによる売上)

② マルチブランド展開

ベルメゾン傘下のブランドとして、「ベネビス」や「minilabo」などを育成、期間限定店舗の出店などでブランド認知向上を図りました。カタログでは新たに「メンズ暮らす服」、「大人の服」を新創刊、雑貨系媒体のリニューアルを実施、ベルメゾンネットでは「エディテ」、「ベリッシ」など20代向けサイトを展開いたしました。グループ全体では、花とギフトの専門ショップである(株)千趣会イイハナやゲストハウスウェディングを運営する(株)ディアーズ・ブレインの拡大によりマルチブランド展開を実施いたしました。

③ 顧客層の拡大

20代…20代顧客開拓に向けて「ファッションプラス」のリニューアル、価格帯の見直し、ネット限定商品の拡大、アフィリエイトやリスティング広告等の強化を図りました。

50代…50代会員に向けて平成22年にカタログ「大人の服」を創刊。その結果、会員数は増加しました。

④ SCM(商品供給一連管理)強化

キャッシュ・フロー改善を目的として在庫削減をSCMの最重要課題に位置付け、過剰発注・入荷の抑制、バーゲン販売の強化・早期化、処分販売チャネルの拡大を図りました。その結果、平成22年度期末在庫は約120億円(平成19年度約180億円)、在庫回転率も5.1回(平成19年度3.9回)と大幅に好転し、キャッシュ・フローの改善に貢献いたしました。

■ 経営方針

● 新『中期経営計画』 (平成23年1月1日～平成25年12月31日)

当社グループは、平成23年度より始まり平成25年度を最終年度とする『中期経営計画』の中で当社グループならではの強みを活かし、既存中核事業分野と新規事業分野のいずれにおいても力強い成長を目指しております。具体的には平成25年12月期において連結売上高1,600億円、営業利益64億円を経営目標として掲げております。

今後さらなる成長と収益体質改善により企業価値の向上を目指してまいります。

▶ 平成25年度 連結損益計画

(単位:億円)

	平成22年度 実績	平成25年度 計画	平成22年度 対比増減	平成22年度 対比増減率
売上高	1,369	1,600	+231	+16.9%
営業利益	34 (2.5%)	64 (4.0%)	+30	+88.2%
経常利益	32 (2.3%)	64 (4.0%)	+32	+100.0%
当期利益	20 (1.5%)	38 (2.4%)	+18	+90.0%

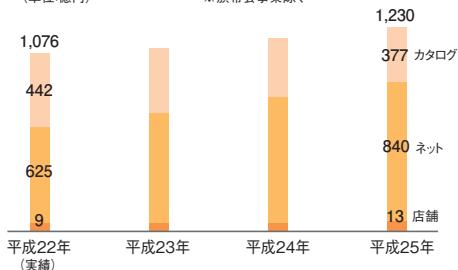
※()内は売上高に対する比率を表わしております。

▶ 平成23年度～25年度 千趣会グループ成長イメージ

・ベルメゾンチャネル別売上計画

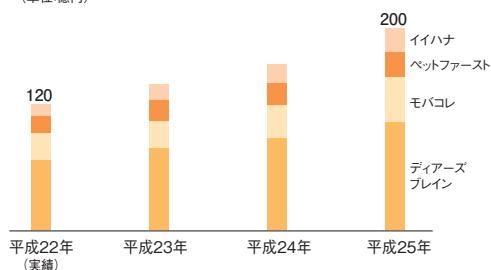
(単位:億円)

※頒布会事業除く



・主要子会社別売上計画

(単位:億円)



基本方針

① “新しいベルメゾン”の創造

- ベルメゾンを1つの戦略単位と捉え、商品開発機能と販売機能に分離し、市場の変化をいち早く察知し、他社に先駆けた対応と「ここでしか買えない」価値を追求したオリジナル商品開発強化により、顧客にとって必要であると思われるベルメゾンを創造いたします。
- 一社単独でネットサイトを運営している強み、自社で商品開発できる強みを活かし、ネットビジネスにおいても競争力を維持できる通販インフラへの変革により、ベルメゾンネットの拡大を図ります。

▶ベルメゾン 事業方針と目指すもの

ベルメゾン事業5つの方針



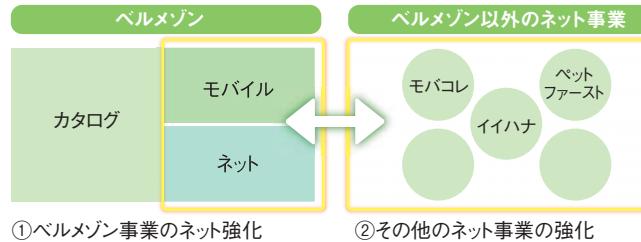
BELLE MAISON

- ①ベルメゾンネットの拡大
- ②商品力の強化
- ③集客戦略の見直し
- ④カタログの再編成
- ⑤顧客サービスの付加価値向上

- ・オリジナルで旬な品揃えて独自のポジションを築く
- ・生活提案を実現するための商品厳選力を持つ
- ・「好品質×好価格」が高い価値として理解される
- ・フレンドリー&ホスピタリティな人柄をもった存在になる

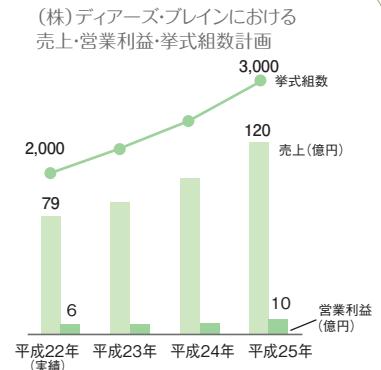
② ネットビジネスの強化

- ・ベルメゾンネットとベルメゾンネット以外のネット事業との連携を強化し、顧客資産の戦略的共有や品揃えの拡大、商品力強化、仕組みの整備により、事業シナジーを最大限発揮しグループ全体でのネットビジネスの強化を図ります。
- ・ベルメゾンネットとは異なる、専門店型ECサイトを子会社において複数育成し、グループ全体の売上利益の拡大を図ります。



③ ブライダル事業の拡大

- ・ブライダル事業を行っている(株)ディアーズ・ブレインにおける投資を継続し事業拡大を図るとともに、“結婚”を既存事業にとって重要な情報として戦略的に捉え、グループ内での連携を強化し、グループ全体での顧客基盤の拡大を図ります。
- ・新婚および列席者へのベルメゾンカタログの配布等によるベルメゾンへの送客
- ・MUSUBI(引き出物用ギフトカタログ)の商品力強化による販売強化
- ・“ベルメゾン・ウェディング”(結婚式場紹介サイト)の充実により全国の式場との関係性を強化



④ 高品質でローコストな事業運営の実施

- ・グループ全体が原点に立ち返り、お客様に満足を感じていただける商品やサービスの提供を最優先に考え実行できる高品質な事業運営を実施いたします。
- ・市場変化に柔軟に対応できるローコストな事業運営をグループ全体で実施いたします。

■ 当社グループの経営成績

1 当期の概況

当期におけるわが国経済は、政府の経済対策による消費支出の拡大や新興国市場の需要拡大による輸出の回復などから一部に改善の兆しが見られるものの、雇用情勢や家計所得の水準は引き続き厳しい状況で推移しております。個人消費におきましても、消費者の低価格志向と生活防衛意識の高まりなどから消費は足踏み状態が続いておりますが、今後も価格競争や商品・サービスに対する消費者の選別がより厳しさを増し、先行き不透明な状況が続くものと思われまます。

このような状況のもと、平成22年度を最終年度とする『中期経営計画』の重点戦略を推進してまいりました。

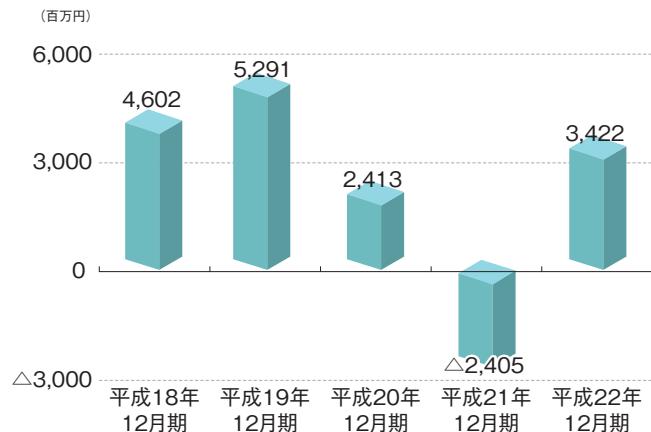
しかしながら、当期の売上高は、前期に比べ大幅な減少となる1,368億59百万円（前期比7.1%減）となりました。

利益面に関しましては、売上高は減少いたしましたが、たな卸資産評価損の減少による原価率低減やネットへの移行によるカタログ費用の削減、また経費の効率化による大幅な管理費の削減により、営業利益につきましては、34億22百万円（前期は24億5百万円の営業損失）となりました。経常利益につきましては、為替差損などにより31億67百万円（前期は14億10百万円の経常損失）となりました。当期純利益につきましては、投資有価証券評価損・売却損及び減損損失等の計上により20億37百万円（前期は38億11百万円の当期純損失）となりました。

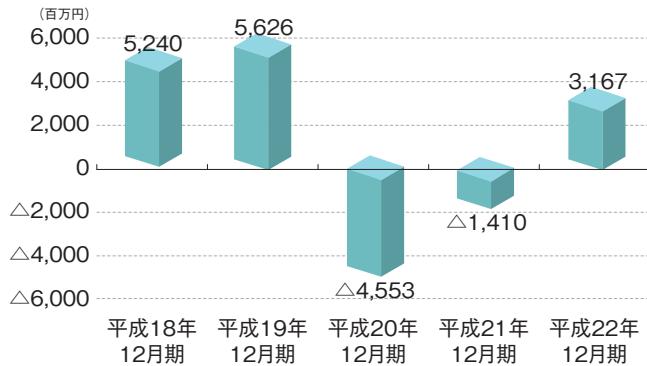
売上高



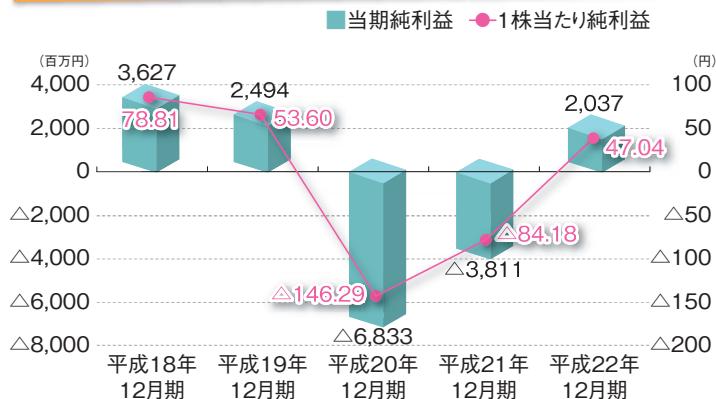
営業利益



経常利益



当期純利益/1株当たり当期純利益

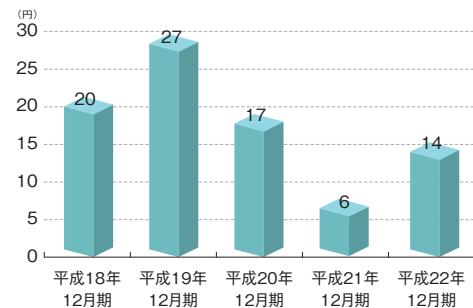


1株当たり配当金

株主の皆様への利益配分につきましては、連結配当性向30%を目安として適正な利益還元に努めることを基本としております。当期の期末配当金につきましては、1株につき6円を予定しておりましたが、当社業績の状況を鑑み、2円増配して8円に修正することいたしました。これに伴い年間配当金は、中間配当金(1株当たり6円)と合わせまして14円となります。

次期の配当金につきましては、1株当たり中間配当金は7円、期末配当金は7円の年間配当金14円を予定しております。

1株当たり配当金



■ 当社グループの経営成績

2 事業別概要

▶—【通信販売事業】

カタログ事業と頒布会事業を合わせた通信販売事業の当期の売上高は1,182億27百万円(前期比9.7%減)となりました。評価損の減少による売上総利益率上昇と全般的な販売管理費の削減により、営業利益は、28億98百万円(前期は22億85百万円の営業損失)となりました。

(1) カタログ事業



BELLE MAISON

カタログ事業では、現在18種類のカタログを通して様々な生活提案とともに千趣会らしさにこだわった商品をお届けしております。

当期は「すむとこ」、「リミースタイル」などカタログの再編や「メンズ暮らす服」、「大人の服」など新カタログの創刊、iPadやWiiなどの新たなチャンネルの拡大等、様々な方策を行ってまいりました。

しかしながら、純ネット売上は増加したものの、カタログ事業全体の売上は前期に比べマイナスが続きました。その結果、当期の売上高は1,083億21百万円(前期比9.4%減)となりました。

カタログ事業



価格と品質にこだわった、ふんわり、やわらかなスリッパ。選んで楽しい多色展開です。

(2) 頒布会事業



頒布会事業は、オフィスで働く女性を中心に、グループ及び個人の会員の皆様に、毎月定期的な商品をお届けするという販売形態をとっており、他の通販会社とは異なる独自のシステムで事業を展開しております。

当期は新商品の売上が低迷し、また新規会員獲得のための大型キャンペーンを実施いたしました。会員数の減少に歯止めがかからず、当期の売上高は99億5百万円(前期比12.8%減)となりました。



ベタっとシールを貼るだけで即完成! 新感覚のネイルアートが楽しめるシール3枚セットを毎月いろんなデザインでお届け。



ボーダーワンピース

人気のボーダーにワンピース丈が登場。広めのラウンドネックや袖山、袖口のタック使いが女らしさをプラス。



絶妙な文感の大人のためのハーフパンツ。ほどよくゆとりのあるシルエットで膝下をほっそり演出。



ツイードハーフパンツ (ももはり®)

頒布会事業

シャンプー後の髪をサッとふいて包むだけで、楽にヘアドライができる! さらに天然保湿成分をプラスして、しっとり潤いある髪へのお手伝いもします。



ヘアポップタオル

グラスでお花を咲かせる、球根の水栽培キット。オリジナル球根ホルダーや育て方レシピ、栄養剤付なので、初心者さんでも簡単に栽培を楽しめます。



グラス・ガーデン

▶【その他の事業】

旅行・クレジットなどを主とするサービス事業、店舗事業、ペット事業、法人向けの商品・サービスを提供する法人事業及びブライダル事業を行う(株)ディアーズ・ブレインを合わせた、その他の事業の当期の売上高は、法人事業における業務受託売上の増加やブライダル事業における挙式数の増加により186億32百万円(前期比14.1%増)、営業利益は4億57百万円(前期は1億90百万円の営業損失)となりました。



(株)ディアーズ・ブレイン 結婚式場
グレイスヒルズオーシャンテラス(鹿児島市)

3 次期の見通し

景気の回復も足踏み状態が続き、先行きは不透明感が広がっています。また個人消費も所得環境の改善により多少明るい兆しが見え始めているものの、本格回復にはなお時間がかかるものと予想され、予断を許さない経営環境が続くものと思われれます。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、平成23年度を初年度とし平成25年度を最終年度とする新「中期経営計画」を策定しております。

初年度は基盤固めとして新規プロモーション策などによる新規会員の獲得やネット事業の更なる強化体制の構築と拡大を目指してまいります。

次期の業績見通しでございますが、売上高は今後の厳しい消費環境を勘案し前期比微増の1,375億円、営業利益は20億円、経常利益は27億円、当期純利益は20億円を計画しております。

■ 連結財務ハイライト

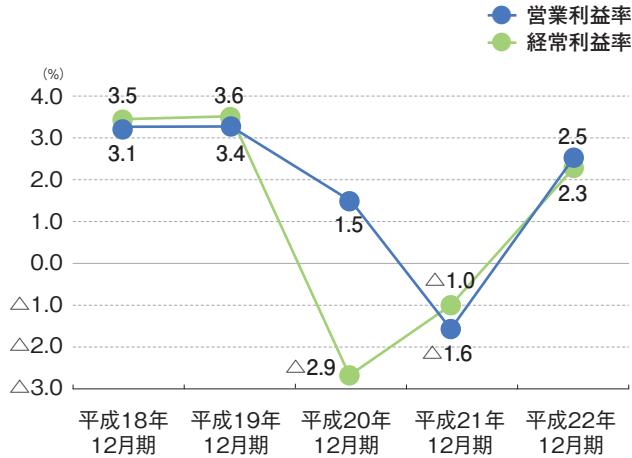
5期分の連結要約財務データ

単位:百万円(単位未満切り捨て)

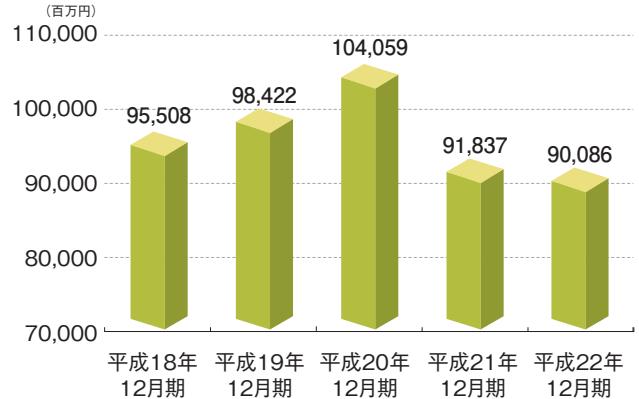
	平成18年 12月期	平成19年 12月期	平成20年 12月期	平成21年 12月期	平成22年 12月期
売上高	148,150	156,792	158,285	147,292	136,859
営業利益(△は損失)	4,602	5,291	2,413	△ 2,405	3,422
経常利益(△は損失)	5,240	5,626	△ 4,553	△ 1,410	3,167
当期純利益(△は損失)	3,627	2,494	△ 6,833	△ 3,811	2,037
設備投資額	2,179	3,506	3,211	2,624	2,873
減価償却費	1,620	1,724	2,140	2,503	2,404
総資産	95,508	98,422	104,059	91,837	90,086
純資産	55,708	55,955	44,274	37,906	39,411
有利子負債	395	3,000	14,303	18,325	12,186
一株当たり(単位:円)					
当期純利益(△は損失)	78.81	53.60	△ 146.29	△ 84.18	47.04
純資産	1,207.89	1,197.62	947.19	874.89	909.99
自己資本比率(単位:%)	58.3	56.8	42.5	41.3	43.7
自己資本利益率(単位:%)	6.6	4.5	△ 13.6	△ 9.3	5.3
総資産利益率(単位:%)	3.9	2.6	△ 6.8	△ 3.9	2.2
株価収益率(単位:倍)	15.4	22.0	—	—	10.6

(注)平成20年12月期及び平成21年12月期の株価収益率については、当期純損失であるため記載しておりません。

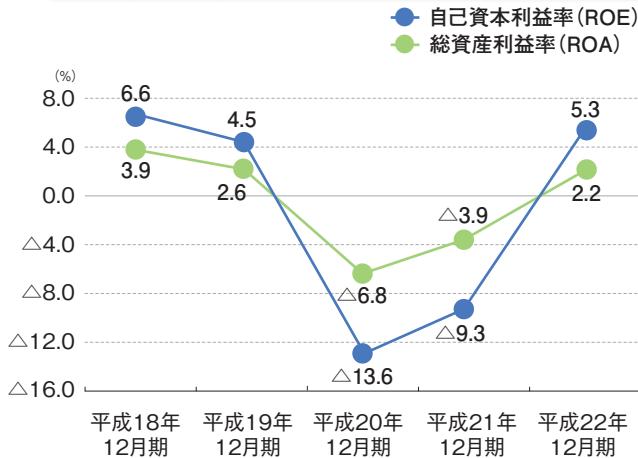
営業利益率／経常利益率



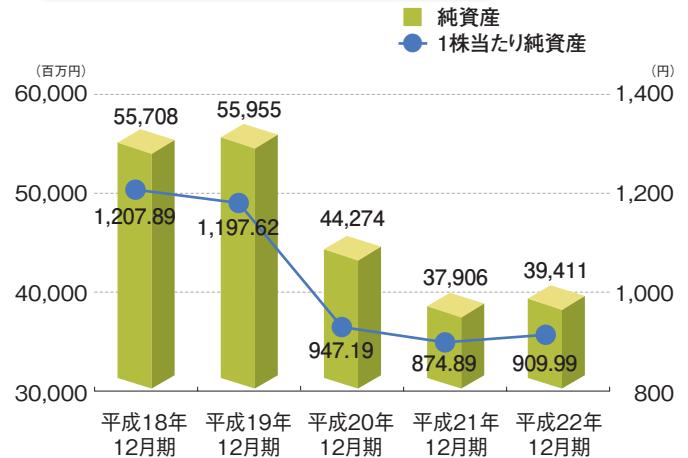
総資産



自己資本利益率 (ROE)／総資産利益率 (ROA)



純資産／1株当たり純資産



■ 連結財務ハイライト

連結財務諸表

流動資産

前期末に比べて、受取手形及び売掛金が38億86百万円減少した一方で、現金及び預金が22億42百万円、商品及び製品が16億33百万円、未収入金が13億79百万円増加しました。

固定資産

前期末に比べて、無形固定資産が3億24百万円増加した一方で、有形固定資産が8億34百万円、投資その他の資産が17億80百万円減少しました。

固定負債

前期末に比べて32億52百万円減少しました。これは社債が7億66百万円、長期借入金が24億86百万円それぞれ減少したことが主な要因です。

純資産合計

前期末に比べて15億4百万円増加しました。これは利益剰余金が18億27百万円増加したことが主な要因です。この結果、自己資本比率は43.7%となりました。

■ 連結貸借対照表

単位:百万円(単位未満切り捨て)

科 目	前連結会計年度 平成21年12月31日現在	当連結会計年度 平成22年12月31日現在
【資産の部】		
● 流 動 資 産	42,117	42,656
● 固 定 資 産	49,720	47,430
有 形 固 定 資 産	28,052	27,218
無 形 固 定 資 産	5,549	5,874
投 資 そ の 他 の 資 産	16,118	14,338
資 産 合 計	91,837	90,086
【負債の部】		
流 動 負 債	41,321	41,318
● 固 定 負 債	12,609	9,356
負 債 合 計	53,930	50,675
【純資産の部】		
株 主 資 本	48,140	49,966
資 本 金	20,359	20,359
資 本 剰 余 金	21,038	21,038
利 益 剰 余 金	9,517	11,344
自 己 株 式	△ 2,774	△ 2,775
評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 10,247	△ 10,555
少 数 株 主 持 分	14	—
● 純 資 産 合 計	37,906	39,411
負 債 純 資 産 合 計	91,837	90,086

■ 連結損益計算書

単位:百万円(単位未満切り捨て)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成21年 1月 1日から 平成21年12月31日まで	平成22年 1月 1日から 平成22年12月31日まで
● 売 上 高	147,292	136,859
売 上 原 価	78,927	69,447
売 上 総 利 益	68,364	67,412
販売費及び一般管理費	70,770	63,989
● 営 業 利 益 (△ は 損 失)	△ 2,405	3,422
営 業 外 収 益	2,148	619
● 営 業 外 費 用	1,154	873
経 常 利 益 (△ は 損 失)	△ 1,410	3,167
特 別 利 益	43	65
● 特 別 損 失	1,726	1,358
税金等調整前当期純利益(△は損失)	△ 3,093	1,874
法人税、住民税及び事業税	322	494
法 人 税 等 調 整 額	432	△ 668
少数株主利益(△は損失)	△ 36	12
当 期 純 利 益 (△ は 損 失)	△ 3,811	2,037

売上高

通信販売事業で1,182億27百万円(前期比9.7%減)、その他の事業で186億32百万円(前期比14.1%増)となりました。

営業利益

たな卸資産評価損の減少による原価率低減やネットへの移行によるカタログ費用の削減等により営業利益は34億22百万円となりました。

営業外費用

為替差損2億56百万円、複合金融商品評価損1億64百万円を計上いたしました。

特別損失

減損損失3億85百万円、事業整理損3億17百万円及び投資有価証券評価損2億53百万円を計上いたしました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円(単位未満切り捨て)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成21年 1月 1日から 平成21年12月31日まで	平成22年 1月 1日から 平成22年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	521	9,585
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,141	△1,094
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,035	△6,417
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△14
現金及び現金同等物の増加額	413	2,060
現金及び現金同等物の期首残高	8,186	8,795
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	195	—
現金及び現金同等物の期末残高	8,795	10,855

■ チャネル

雑誌を読むように楽しめる様々なジャンルの専門カタログ、簡単で便利なインターネットサイト、生活にワクワクドキドキの彩りを毎月添える頒布会マンスリークラブ、おしゃれな生活を身近に提案するあなたの街のライフスタイルショップなど。毎日の暮らしにしあわせを生み出す千趣会の多様なチャネル展開をご紹介します。

インターネット(パソコン・携帯電話)



デジタルカタログ
カタログをネット上で閲覧

ベリッソ
ネット上のセレクトショップ

携帯サイト

ベルメゾンネット
ファッションからインテリア、日用品、食品など常時1万円以上の品揃え。ベルメゾンカタログの商品だけでなく、シーズンの特集や専門ショップなどネットだけの商品も充実の総合オンラインショッピングサイト。
<http://www.bellemaison.jp> (パソコン・携帯電話共通)

店舗

暮らす服 ショップ

<http://kurasufuku-shop.jp/>
(パソコンのみ)

ららぽーと新三郷店

埼玉県三郷市新三郷ららシティ3丁目1番1号
三井ショッピングパーク ららぽーと新三郷 1F
TEL 048-959-7019

上小田井店

愛知県名古屋市区西二方町40番
mozoワンダーシティ3F
TEL 052-505-1830

イオンモール草津店

滋賀県草津市新浜町300
イオンモール草津3F
TEL 077-599-5339

天王寺店

大阪府大阪市天王寺区悲田院町10番48号
ステーションプラザてんのうじ3F
TEL 06-6773-6575

アリオ鳳店

大阪府堺市西区鳳南町3-199-12
アリオ鳳2F
TEL 072-273-8460

アリオ八尾店

大阪府八尾市光町2丁目3番
アリオ八尾2F
TEL 072-997-9578

鶴見店

大阪府大阪市鶴見区鶴見4丁目17-1
イオンモール鶴見リーファ3F
TEL 06-6912-3181

大和郡山店

奈良県大和郡山市下三橋町741
イオンモール大和郡山ショッピングセンター3F
TEL 0743-55-6706

橿原店

奈良県橿原市曲川町7-20-1
イオンモール橿原アルル3F
TEL 0744-25-3137

川西店

兵庫県川西市栄町11番1号
モザイクボックス2F
TEL 072-740-2578

西宮店

兵庫県西宮市田中町1-26
阪神・にしのみや2F
TEL 0798-36-9391

ベルメゾンマーケット (アウトレット)

<http://www.be-market.com/>
(パソコンのみ)

蒲郡店

愛知県蒲郡市海陽町2-2
ラグーナフェスティバルマーケット1F
TEL 0533-58-2971

頒布会



マンスリークラブ(総合版)
この一冊で全てがわかる!
品揃えが豊富なカタログ。



マンスリークラブ(月刊誌)
人気商品やおトク情報など、
いちばんNew!を紹介する月刊誌。



カジスポ
いつもの家事が、スポーツになる!
らく家事応援ユニフォーム。



くららぼ
暮らしをプチハッピーに、飾る、使
う、食べる、カンタン手づくりキット。



**ディズニー ファンタジー
ショップ【マンスリークラブ】**
ここでしか買えない☆オリジナル
グッズやウェアが満載!

© Disney

カタログ

ファッションカタログ



私たちの暮らす服
毎日気持ちよく過ごせる服と
出会える総合カタログ。



スタイルノート
品格とゆとりを身につけた
大人の女性が楽しめる、
上質なファッションカタログ。



ファッションプラス
働く女性の毎日を応援する、
旬のファッションカタログ。



ベネビス
働く女性の足にやさしい
オリジナルシューズカタログ。



大人の服
アラフィ女性の普段をもっと美
麗に、大人の女性のための
ファッション総合カタログ。



スポーツ
スポーツブランド発、旬の
ファッションコレクションした
カタログ。



メンズ暮らす服
カジュアルアイテムを中心とした、
大人の男性が楽しめる
メンズファッションカタログ。

バラエティカタログ



コスメキューブ
人気アイテムやキレイ情報を
満載した、コスメの総合カタログ。



**ディズニー ファンタジー
ショップ【カタログ】**
家族みんなで楽しめる！ディズ
ニーキャラクター商品の総合
カタログ。

© Disney

ライフスタイルの カタログ



すむとこ
家がいちばん心地いい場所になる
暮らしを楽しむアイデアがぎゅっと
詰まったカタログ。



リミースタイル
好きカワイイ楽しいを集めて
さまざまなテーマで紹介する
インテリアと雑貨のカタログ。



ハートダイアリー
ぬくもりあふれるカントリース
スタイルのインテリアを提案す
るカタログ。

子どもママのカタログ



ママ&ベビーforマタニティ
妊娠中から産後までをトータル
に応援するプレママのための
カタログ。



ママ&ベビーforベビー
妊娠7か月頃のママから、
0～3歳のベビーがいる暮らしを
サポートするカタログ。



チャイルド
2～12歳(90～160cm)まで
の子どものための生活応援カ
タログ。

ギフトカタログ



ウィンターギフト
贈りものにも、お取り寄せにも。
全国からおいしいを集めた
ギフトカタログ。



**出産祝いをもらったら
見るカタログ**
内祝いギフトはこの1冊におまかせ！
ベビー誕生の喜びを分かち合う
便利な内祝いカタログ。



**お祝い&
お返し上手カタログ**
いろいろな贈答シーンに対応
する贈りものカタログ。

■ 当社グループのTOPICS

ランガール★ナイト～女子による、 女子のためのラン祭り～に協賛！ 特設サイトでの商品販売を実施

平成22年9月4日お台場で開催された「RunGirl★Night(ランガール★ナイト)～女子による、女子のためのラン祭り～」に協賛しました。

RunGirl★Night(ランガール★ナイト)【公式サイト：<http://www.rungirl.jp/>】とは、“走る女性のパワーで毎日を豊かに”をコンセプトに、メンバーであるファッション・ビューティー・メディア業界の女性ランナーが中心となり企画、ユニークなイベントとしてマスコミに取り上げられ話題になりました。当社はCSRポリシーの1つに掲げている女性支援の一環としてランガール★ナイトの活動姿勢に共鳴し、コラボ商品となる、「ランガール×ベルメゾン」オリジナルのシューズケースを制作し参加賞としてランナー全員に提供いたしました。

当社は、今後も女性支援をCSRポリシーの1つとし、女性の暮らしを豊かに快適にするための商品やサービスの開発・提供と生活支援に力を注いでいきます。



ベルメゾンと愛Bリーグのコラボが実現 B-1グランプリ® 出展”B級ご当地グルメ” 公認販売サイトオープン！

ベルメゾンのグルメ事業において、人気の“B級ご当地グルメの祭典!B-1グランプリ®”とのコラボレーションによる販売サイトを平成22年8月2日より、ベルメゾンネット内にオープンしました。

このサイトは、B-1グランプリ®を主催する一般社団法人B級ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会(以下、愛Bリーグ)初の公認販売サイトで、B-1グランプリ®に参加する“B級ご当地グルメ”の選りすぐりの18点の商品を販売しました。

B-1グランプリ®とは、B級ご当地グルメの日本一を来場者の投票で決める大会のことで、愛Bリーグと地元実行委員会の主催で毎年開催されています。近年注目が集まり、毎年数十万人の来場者が訪れる大人気のイベントとなりました。

当社は、今後もお客様の生活を楽しく豊かにする商品を提案していくためにも、有力なパートナーとのコラボレーションを推進していきます。

販売サイト:

http://www.bellemaison.jp/category/gourmet/b1/b1_index.html



40歳以上の女性向け乳がん検診無料クーポンを 555名の方にプレゼント 『検診GO!GO!GO!キャンペーン』を実施

当社はCSRポリシーの1つに女性支援を掲げており、乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の大切さを啓発する「ピンクリボン運動」の趣旨に賛同し応援しています。

平成22年1月からは、カタログ及びベルメゾンネットで販売するブラジャーを全て協賛商品とし、1枚の売上ごとに1円を財団法人日本対がん協会（以下、日本対がん協会）の「乳がんをなくすほほえみ基金」に寄付しています。

平成22年は、“ピンクリボン運動の認知からよりアクションに”ということで、日本対がん協会と協働して、マンモグラフィ（乳房X線撮影）の無料検診クーポン券を555名の方にプレゼントする『検診GO!GO!GO!キャンペーン』を実施しました。この無料クーポン券は、日本対がん協会が発行するもので、乳がん発症リスクが高くなる40代以上の女性に使用いただくことを目的としています。

当社は、セルフチェック・検診の啓発と合わせて一歩進んだ形で、お客さまと共に「ピンクリボン運動」を応援していきたいと考えています。



平成22年度『均等・両立推進企業表彰 ファミリー・フレンドリー企業部門』で 大阪労働局長優良賞を受賞

厚生労働省が主催する平成22年度『均等・両立推進企業表彰ファミリー・フレンドリー企業部門』におきまして、大阪労働局長優良賞を受賞しました。

労使共同で家庭と仕事の両立支援活動に取組み、男女ともに利用しやすい両立支援制度を整備している点を評価いただき、今回の受賞となりました。今後も従業員のワーク・ライフ・バランスを推進していくことにより、一歩進んだ生活スタイルのナビゲーターとして、お客様への商品やサービスの向上に一層努めていきます。



「均等・両立推進企業表彰
ファミリー・フレンドリー企業部門」
大阪労働局長優良賞



大阪労働局長
西岸 正人氏

行待会長

株主様からのご寄付について

当社は株主様に株数と年数により優待ポイントを進呈し、ポイント数に応じた優待コースを選択いただいております。

その中にポイントをピンクリボン運動と自然保護協会に寄付できるコースもございます。平成22年度に株主様から選択いただきましたご寄付の額は、ピンクリボン運動（財団法人日本対がん協会「乳がんをなくすほほえみ基金」）28,000円、財団法人日本自然保護協会6,500円となっております。

※なお、当社ではお客様とともにさまざまな活動を通じ、平成22年度までに「乳がんをなくすほほえみ基金」へ約850万円、財団法人日本自然保護協会へ約840万円の寄付を行っております。

■ 人気商品PICK UP

ベルメゾンから 一押しの商品です。



自分で収納ラック

P.4 ¥12,990~¥14,990 (税込)

SUPER PRICE

ウレタン入り
マイクロファイバーの
エアラグ

P.62 ¥1,990~¥9,990 (税込)



すむとこ 春夏号

「家がいちばん心地いい場所になる」暮らしの総合カタログ。ベーシックな商品が揃うインテリアブランド「Life goes on」、暮らしの必需品が満載「sumutoco専門店」の2本立て。暮らしを楽しむアイデアを豊富に紹介します。



キルトライナー付き
スプリングコート

P.20 ¥7,990 (税込)

洗い加工
ワークパンツ

P.42 ¥3,990 (税込)

ミニ裏毛
プリントTシャツ

P.42 ¥1,590 (税込)

リボンシューズ

P.206 ¥7,990 (税込)

ボーダーチュニック

P.30 ¥1,990~¥2,490 (税込)



私たちの暮らす服 春号

「日常着をよりおしゃれに心地よく」暮らしになじむウェア、インナー、ファッション雑貨の総合カタログです。快適な日常着のほか、メンズ服、子ども服、インナーなど、定番アイテムをリーズナブルにお届けします。



ポンポンストール

P.223 ¥1,990 (税込)



女性のための包丁

P.101 ¥1,690~¥3,490 (税込)

こんなに お得な 優待制度 をご存知ですか？

当社では、より多くの株主の皆様へ“ベルメゾン”の魅力を
知っていただくため、「ベルメゾンお買い物券」を進呈いたして
おります。また、保有株式数と年数に応じて株主優待ポイントを
進呈し、ポイント数に応じてお好みのコースを選んでいただける
「長期保有優待制度」も併せて設けております。

その1:お買い物券プレゼント

● 対象の株主様

毎年6月30日及び12月31日現在の当社株主
名簿に記録された100株以上ご所有の株主様

● 優待の内容

お買い物券の進呈(年2回) ※一部、ご利用対象外のカタログがあります。

所有株数	お買い物券
100～499株	1,000円
500～999株	2,500円
1,000株以上	5,000円

お買い物券の発送日

- 6月30日現在の株主様・8月下旬頃発送予定
- 12月31日現在の株主様・3月上旬頃発送予定

PLUS

その2:長期保有株主優待サービス

● 対象の株主様

毎年12月31日現在、1年以上、100株以上保有しており、当社の
株主優待用Webサイトにて必要事項をご登録いただいた株主様

● 優待の内容

株主優待ポイントの進呈(年1回)
株主優待通知書はお買い物券と併せ、毎年3月上旬頃発送予定

お手続きはWebで簡単にできます。

URL: <http://senshukai.sr-s.co.jp> (パソコンのみ)

保有株数	保有年数 / 株主優待ポイント		
	1年以上	2年以上	3年以上
100～999株	500ポイント	1,000ポイント	1,500ポイント
1,000株以上	2,000ポイント	3,000ポイント	4,000ポイント

※お買い物券・株主優待ポイントとも、有効期限があります。

単元未満株式 買取・買増請求について

当社の単元株式数は100株(1単元)となっており、単元未満
株式(1～99株)を市場で売買することはできません。
当社では、このようなご不便を解消するため、「単元未満株式
買取請求」・「単元未満株式買増請求」を採用しております。

現在、単元未満株式55株所有の場合

現在ご所有の株式55株



*株主優待対象株式数となります。

請求方法

証券会社の口座に
記録された株式

お取引の証券会社へご連絡
いただき、買取・買増請求の取
次ぎ手続きを行って下さい。

お取引の
証券会社へ
ご連絡下さい

特別口座に
記録された株式

特別口座の口座管理機関で
ある住友信託銀行へご連絡
いただき、買取・買増請求の取
次ぎ手続きを行って下さい。

住友信託銀行
お問い合わせ先

0120-176-417

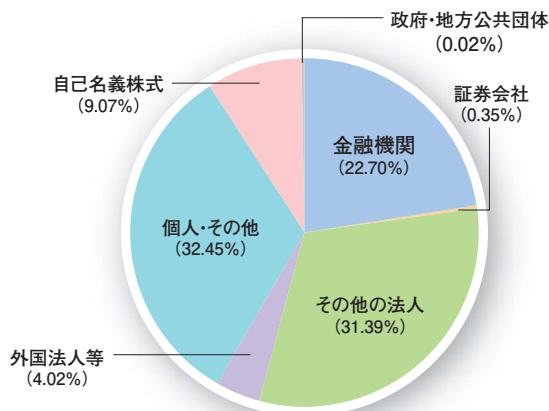
株式の状況・会社概要

株式の状況

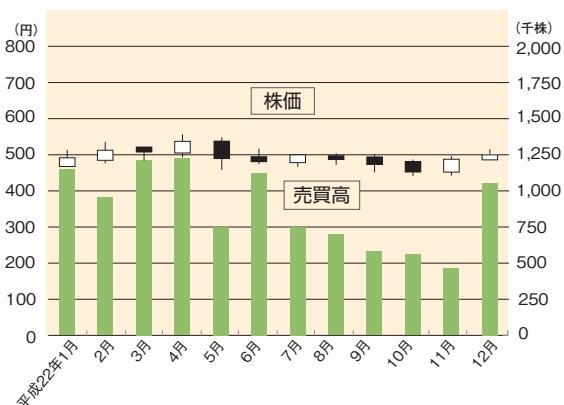
(平成22年12月31日現在)

発行可能株式総数	180,000,000株
発行済株式の総数	47,630,393株
株主数	14,957名

所有者別持株比率



株価／売買高推移



会社の概要

(平成22年12月31日現在)

商号	株式会社 千趣会
英文名	SENSHUKAI CO.,LTD.
ホームページアドレス	http://www.senshukai.co.jp
本社	大阪市北区同心一丁目8番9号
東京本社	東京都品川区北品川五丁目9番11号 大崎MTビル 12・13階
設立	昭和30年11月
資本金	20,359,134,244円
従業員数	785名
連結従業員数	1,556名

関係会社

(平成22年12月31日現在)

主な連結子会社及びその事業内容

- (株)ディアーズ・ブレイン
本社 東京都千代田区
結婚式場の運営及び
婚礼業務
- (株)千趣会コールセンター(株)
本社 大阪市北区
テレマーケティング業務の企画・実施
- (株)千趣会イイハナ
本社 大阪市北区
フラワーギフトの通信販売
- 千趣会ゼネラルサービス(株)
本社 大阪市北区
旅行業・情報提供サービス業
- 千趣会サービス・販売(株)
本社 大阪市北区
顧客対応サービス及び
エリアマーケティング
- (株)ペットファースト
本社 神奈川県川崎市
ペット用品の店舗及び通信販売
- 千趣ロジスコ(株)
本社 大阪市北区
荷造梱包業

役員

(平成23年3月30日現在)

代表取締役会長



行待 裕弘

代表取締役社長



田邊 道夫

専務取締役



田川 喜一(*)

専務取締役



澤本 荘八(*)

常務取締役



朝田 郁(*)

取締役



峯岡 繁充(*)

取締役



星野 裕幸(*)

取締役



大石 友子

取締役



佐野 利勝

監査役(常勤) 中林 義博

監査役(常勤) 山本 誠

執行役員 前田 政則

執行役員 菅原 正敏

執行役員 井上 紳二郎

執行役員 内藤 剛志

執行役員 杉浦 恒一

監査役 小泉 英之

監査役 森本 宏

執行役員 榎谷 一寿

執行役員 梶原 健司

執行役員 川下 明

執行役員 北原 義春

執行役員 稲田 佳央

(注) 1.取締役のうち、大石友子、佐野利勝の両氏は、社外取締役です。
2.監査役のうち、小泉英之、森本宏の両氏は社外監査役です。

3. (*)印の取締役は、執行役員を兼務しております。



壁画：「咲いた 咲いた」(W7200×H2800) Design : **mocchi mocchi**

新進女性クリエイターのための作品発表の場「クリエイターズギャラリー」を設けて第4回目となる今回は、国内外を問わず活躍中の望月佐和子／純子姉妹で創作を手掛けるmocchi mocchiさんの作品。

「これを目にした皆さまにいろいろな花が咲きますように」とロビーからも見える本社駐車場入口スロープ壁面にこの作品を展示しております。

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月開催
基準日 定時株主総会 毎年12月31日
期末配当金 毎年12月31日
中間配当金 毎年6月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

単元株式数 100株

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-176-417

(ホームページURL) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 電子公告により、ホームページ(<http://www.senshukai.co.jp/koukoku>)に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。

上場証券取引所 東京・大阪両証券取引所 市場第一部

今後の決算発表予定 第1四半期決算 (平成23年1月1日～平成23年3月31日)
平成23年4月28日(木)

第2四半期決算 (平成23年1月1日～平成23年6月30日)
平成23年7月28日(木)

第3四半期決算 (平成23年1月1日～平成23年9月30日)
平成23年10月28日(金)

 株式会社 千趣会

〒530-0035

大阪市北区同心一丁目8番9号

電話(06)6881-3100

<http://www.senshukai.co.jp>

